

門司港 & 海峽 遊覧マップ

ここは、門司港。レトロな雰囲気でお出迎えしてくれる街。3月ごろには新たに3つの施設がオープンして、ますますパワーアップの予感。そんな、門司港と海峡の街が、新年早々スゴロクになって登場!

「巖流島・時空迷路」に出口はあるのか? 神出鬼没のアイシユタインは、果たして敵か味方か? さあ、門司港レトロ海峡巡りに出発!!

わしは、物理学者・アイシユタイン。さあ、お楽しみのクイズじゃ

さて、問題じゃ。わしは大正11年に日本に来て、門司港の、とある建物に泊まったことがある。もちろん、このスゴロクの中にも出ておるぞ。さあ、その建物は、いったい何という建物かな?

【応募方法】 はがきに、クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりへの意見・感想を書いて、1月25日までに、広報室広報課「新春クイズ」係(〒903 小倉北区城内1-1、☎582局2238)へ。当選者の発表は、2月15日号で行います。

【賞品】 ▶スペースワールド・スーパーパス券2枚セット=5人 ▶1万円の図書券=1人 ▶5000円の図書券=2人 ▶10000円の図書券=80人。

アイシユタインにタイムマシンをもちょう。もう一度サイコロを回して、出た目の6色のマスに行く。

安徳天皇に出会う。⑥に行く。

佐々木小次郎に「つばめ返し」をされる。⑥に行く。

先帝廟を見たら、いつのまにか隣にいたアイシユタインに連れて行かれる。「巖流島・時空迷路」へ行く。

ブルワイングは、海沿いだけじゃなく、通りを挟んで、色鮮やかな建物が、これぞ、日本唯一の「海沿いのブルワイング」がはなまります。

展望・休憩サロンで、一体みのつもりが寝入ってしまう。1分間休み。

旧門司税関(明治45年建築) 圧倒的な数の赤レンガを身にまとうこの建物。港町としてにぎわった明治の繁りを今に伝える貴重な建物です。海を展望する展望・休憩サロンとして、3月ごろオープン!!!

ノーフォーク広場 さらめく海、行き交う船、おしゃれな街灯とベンチ。そしてフランス料理レストラン。ぜひ、たくさんどっぴりと流れる時間をどうぞ。

花火を見物する。左と右の間にサイコロをふって、回って、回ならスタートへ戻る。

次の自分の順番で出た目の数だけ戻る。

火の山に登るため、ロープウェーを待つ。歌を1曲歌う。

長屋門を写真に撮ると思ったら、カメラを忘れていた。⑥に戻る。

次自分の順番で、サイコロをふって、回って、回なら人通トンネルコースへ、回なら開門橋コースへ、それぞれ出た目の数だけ進む。

早朝の瀬戸の急流を見たら目が回った。みんなの前で、ぐるぐる回りながら踊る。

記念写真を撮ってもらおう。ほかの人全員にジャンケンしてもらい、負けた人を呼び寄せる。

ストップ、はね馬が下がるのを待つ。偶数が出るまで進めない。

うっかり船の模型を壊してしまっ。あびに右と左の人の肩を10回もむ。

一緒に中国の歴史を調べるために、最下位の人を呼び寄せる。自分が最下位のときはそのまま。

中華料理を食べ過ぎて動けなくなった。最下位の人に抜かれるまで進めない。自分が最下位のときは2回休み。

海軍博物館「早瀬の海軍」が開館に準備がすすんでいくよ。

めもり展望デッキ 眼下に開門海峡の大パノラマが広がります。有田橋を1400枚も使った大壁画「源平壇之浦合戦絵巻」も必見。

2回休み

3回休み

4回休み

5回休み

6回休み

旧大坂商船(大正6年建築) かつて大陸航路の待合室としてにぎわったこの建物は、昨年夏におお直しがありました。期はいろいろな角度から海沿いホール。2階は「海沿い船」をテーマにした海事資料室(入場無料)です。

船越口マホールと一緒に演劇を見るために、トップの人を呼び寄せる。

国際友好記念図書館 友好都市の中国・大連市にある歴史的な建物の「複製」を建設。アジアの文献や資料を集めた図書館、読書・友好都市交流コーナー、中華料理レストランなど、国際色あふれる内容で、3月ごろオープン!!

突然、隣りながらアイシユタインが現れて時間操作をする。もう一度サイコロを回して、偶数は「巖流島・時空迷路」へ、奇数は⑥へ。

NTT門司営業所(大正13年建築) なんと「モダン」な外観。昨年12月、古い電話や資料を展示する「門司電気通信レトロ館」(入場無料)が館内にオープンしました。

旧門司三井倶楽部(大正10年建築) かのアイシユタイン博士夫妻も泊まった由緒ある建物。しかも、これもまた国指定重要文化財。結婚披露宴もできる欧風レストラン、アイシユタインメモリアルコーナー、林英美子資料室と館内も華やかに、3月ごろオープン!

門司出身の作家・林英美子に興味がある。さあ、お楽しみのクイズじゃ

門司出身の作家・林英美子に興味がある。さあ、お楽しみのクイズじゃ

結婚披露宴で、余興にバナーのたき売りを。うけたので、ごほうびに、次の自分の順番で出た目の数の3倍進む。

サイコロをふって、回って、回なら力車に乗って⑥へ。ほかは出た目の数だけ進む。

おでかけマップ

スタート

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49

門司港駅(大正3年建築) ヨーロッパの駅をモデルにしたといわれる駅舎は、なんと鉄道駅では初の国指定重要文化財。大正時代から残る「幸運の手水鉢」も一見の価値あり。



おでかけマップ

お出かけのルートや各施設の位置が示されています。また、交通手段や所要時間も記載されています。

お出かけのルート: 門司港駅 → 門司港地区 → 巖流島・時空迷路 → 火の山 → 長屋門 → 早瀬の海軍博物館 → 門司港駅

交通手段: JR、バス、徒歩、自転車、レンタカー

所要時間: 門司港駅～下関駅(6分)、バスで門司港駅～下関駅(約30分)、1日5便程度、船で門司港駅～下関駅(約5分)、徒歩・自転車まで門司港駅～下関駅(約780m、徒歩約15分)